

# 暮らしの図書館

1997年 4月号

日光市立図書館 日光市御幸町 4-1 TEL0288-53-3700 FAX0288-53-4970

図書館の出入口付近に、「ぼくの、わたしの、おすすめの一冊」というコーナーがあります。主に子ども達が自分の読んだ本の感想を、簡単な文やイラストにして他の人に紹介するコーナーです。子ども達の情報伝達の手段として、今はやりのインターネットとは一味違った、手作りの温かさが感じられます。

今年一年、このコーナーに寄せられた「おすすめの一冊」から、こども達が描いたかわいらしいイラストを紹介していきます。



## ただいま本の予約中 (3月10日現在)

### ●貸出中の予約状況

- ・『少年H 上下』 妹尾河童著 ..... 3件  
⇒どんな年頃でも読めるよう、ほぼ全ての漢字に「よみ」をふった、著者初の半自伝的長編小説。
- ・『鷲の驕り』 服部真澄著 ..... 3件
- ・『窓』 乃南アサ著 ..... 2件
- ・『ふたり』 唐沢寿明著 ..... 4件
- ・『外ハト上下』 宮尾登美子著 ..... 1件
- ・『堪忍箱』 宮部みゆき著 ..... 2件
- ・『レキシンの幽霊』 村上春樹著 ..... 1件

### ●購入予定図書の予約状況

- ・『家族シネマ』 柳 美里著 ..... 1件  
⇒第116回芥川賞受賞作。
- ・『海峡の光』 辻 仁成著 ..... 1件  
⇒第116回芥川賞受賞作。
- ・『このミステリーがすごい! 97年版』  
宝島社 ..... 2件

## 新刊書だより

3/1~3/31 購入予定図書から

### 《えほん》

- ・じぶん (ディック・ステンベリ)  
わたしたちのめ、みみ、て、あし、あたま、こころ それをつかってどんなことをしてあげられるか。スウェーデンで副読本として出発したシリーズ。
- ・たんじょうび (ディック・ステンベリ)  
だれもが、ひとりのにんげんとして、たいせつにされるべきだ。民主主義の先進国スウェーデンで副読本として出発したシリーズの一冊。
- ・どうしてそらはあおいの? (スザン・パーレイ)  
しりたがりやのうさぎくんと、なんでもしているろばのおじいさん。おなじはらっぱにすむふたりのまわりには、ふしぎなことがいっぱいです。
- ・わんぱくだんのゆきまつり (末崎茂樹)  
「こん・ばん・わ」 わんぱくだんがつくったかまくらにはいつてきたのは、「ゆき」でできたうさぎでした。こんやは「ゆきまつり」です。
- ・きつねのおてつだい (セリーナ・ヤング)  
こぎつねのアーノルドは、にわとりたちと大のなかよし。でもアーノルドのかぞくは、にわとりをたべるのがすきなんです。やさしくてゆうかんなくぎつねがかつやくするかわいいうえほん。
- ・ようちえん ・いちねんせい
- ・ザ・ドラえもんズどきどきクイズランド
- ・アンパンマンとちびぞうくん ...ほか

### 本の寄贈について

原則として、再び皆さんに利用していただけるような本が対象です。(寄贈後の取扱いは一任させていただきます。) 雑誌類や漫画本・全集物は受け付けておりません。また出版年が古く本の破損、汚損が著しいものはお預かりいたしかねますので、ご了承ください。